

横浜市立小・中学校施設の建替え等に関する基本方針（素案）にかかる 市民意見募集結果について

「横浜市立小・中学校施設の建替え等に関する基本方針（素案）」にかかる市民意見募集に、貴重な御意見をお寄せいただき、ありがとうございました。

このたび、実施結果と本市の考え方をまとめましたので、公表いたします。

1 市民意見募集結果

(1) 実施概要

募集期間	令和5年3月30日(木)から4月28日(金)まで
提出方法	電子申請システム、電子メール、郵送、FAX
リーフレット配布場所	横浜市ホームページ、横浜市役所市民情報センター、各区区政推進課（広報相談係）、教育委員会事務局教育施設課

(2) 意見提出状況

提出方法	意見通数（通）	意見総数（件）
電子申請システム	10	30
電子メール	18	22
郵送・FAX	0	0
計	28	52

(3) 主な御意見と対応

御意見	対応・件数			
	修正	包含	参考	合計
地球温暖化対策・温室効果ガス削減に向けた取組				
温室効果ガス削減の取組などを記載すべき	15			15
ZEB※や環境性能の目標をより高くすべき			15	15
482校全校を建て替える必要はない		1		1
特別支援学校も基本方針の対象とすべき		2		2
その他のご意見			11	11
その他（質問等）			8	8
合計	15	3	34	52

※ZEB（Net Zero Energy Building）

室内環境の質を維持しつつ大幅な省エネルギー化を実現した上で、再生可能エネルギーを導入することにより、エネルギー自立度を極力高め、年間の一次エネルギー消費量の収支をゼロとすることを目指した建築物。

2 いただいた御意見と御意見に対する本市の考え方

いただいた御意見	分類	御意見に対する考え方
<ul style="list-style-type: none"> ・ 関連する市の計画等に「横浜市地球温暖化対策実行計画（市役所編）」を追加すべき。 ・ 見直しの背景に「深刻化する気候変動」を追記すべき。 ・ 学校施設の断熱改修を進めるべき。 	修正	御意見を踏まえ、P.3「1(2)建替え等基本計画に関連する市の計画等」に「横浜市地球温暖化対策実行計画（市役所編）」（令和5年1月策定）等を追記しました。
<ul style="list-style-type: none"> ・ ZEB を目指すべき。 ・ 断熱等級6、7を目指すべき。断熱性能の高い建物とすべき。 	参考	計画の推進に関する御意見として、着実に計画を推進していきます。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 482校の建替えは必要ないのではないか。建替えは慎重に行うべき。 	包含	御意見の趣旨につきましては、P.14「4(2)目標耐用年数と建替え等の時期」に記載のとおりです。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 特別支援学校も基本方針の対象とすべき。 	包含	御意見の趣旨につきましては、P.14「4(1)対象校」に記載のとおりです。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 水泳インストラクターを学校に呼んで授業を行うってどうか。 ・ 水泳授業では盗撮対策をしてほしい。 ・ 中学校に給食室を設置してほしい。 ・ 浸水対策のため、トイレを2階に設置してほしい。また、バリアフリートイレを多く設置してほしい。 ・ 市民意見募集は、分かりやすく視覚的に訴える資料とするなど、意見が出やすいようにすべき。また、児童生徒や保護者の意見を聞くべき。 ・ 有識者や公募市民を交えた検討会等を開催してほしい。 ・ 施設量の削減等により、どの程度の事業費を軽減できるのか記載すべき。 ・ 小・中学校の規模縮小は、児童生徒数の減少や活気の低下につながるのではないか。 ・ 総事業費の内訳を記載すべき。 ・ 70年後の児童生徒数や教育内容が想像しづらいため、大規模リニューアルはリスクがある。 ・ 築70年を超える学校があれば、優先して建替えるべき。 	参考	計画の推進に関する御意見として、今後の参考とさせていただきます。